

## 福島第一原発事故に向き合って-福島問題研究会

SCE-Net では東京電力福島第一原子力発電所の事故によって発生した諸問題（福島問題）を議論する場として予備研究会を開催し、問題の解決への道を探しています。昨年6月には現場を知るため福島第一発電所を見学しました。マスクを着用せずにバスの中から工場の様子を見ることができました。そこには、広大な敷地に乱立した1000基以上のタンクと、所狭しと並べられたむき出しの簡易配管の姿があり、さながら「生産しない化学工場」といった異様な姿でした。それでも、7000人の関係者が事故の収束のために必死で働いている姿に心を打たれました。今でも、汚染水対策、燃料デブリの取り出し、汚染土壌や放射性廃棄物の処理・処分など沢山の課題が残されており、問題解決までの道のりは遙かに遠いことは良く分かっているつもりですが、世界の未来のために一歩でも前に進めることはエンジニアの責務と考えています。福島問題研究会に、関心がありましたらお気軽にご参加して下さい。

（SCENET 福島問題研究会 横堀 仁）